TOEFL ITP®テストデジタル版 自宅受験用マニュアル (Mac 用)

~当日受験編~

<Zoom 監視版>

最終更新日:2020年11月4日

受験前にご一読ください。なお、試験中はこの資料を PC 上で閲覧することはできないため、印刷し手元に置いておいてください。

【当日受験の流れ】

Step 1 受験環境の確認(p.1)

Step 2 zoom ミーティングへの参加(p.2)

Step 3 テストの開始→終了 (p.3-p.7)

Step 1 - 受験環境の確認 ※Zoom ミーティング開始時刻 15 分前には招待の確認やテスト受験環境の準備を完了させてください。

(禁止事項)

- カフェ等での受験は許可されません。
- テスト中の飲食は許可されません。
- テスト中離席することは禁止されています。

緊急時、体調不良等で止むを得ない場合は Zoom のチャットで試験監督に知らせ指示を受けてください。

● 受験する場所にノート、本、スマートウォッチ、タブレット、携帯電話、スマートフォン、その他電子機器を置かないでください。

上記が守られない場合はテストから退出するよう指示され、採点はされません。テスト実施団体は、受験者が指示に従わない、 不正を行っていると疑われる場合は ETS に採点の中止を要請する権利があります。その場合受験者にスコアは通知されません。

(注意事項)

テスト中のメモ:セキュリティ上、メモ用品を使用することは、実施団体から指示がある場合のみ可能となります。

○ テスト中メモを取ることを許可された場合、以下の3つのいずれかを使用することができます:

- ホワイトボードと消せるマーカー
- ホワイトボード代わりのクリアファイル等に紙を挟んだものと消せるマーカー
- メモ用紙(A4 サイズコピー紙で可)、筆記用具 *実施団体が認めた場合のみ

監督者よりテスト中に取ったメモについて指示があるので従ってください。情報の漏洩が発覚した場合は処分の対象となります。

- 静かで十分な明るさのある、隔離された場所で受験してください。照明は受験者の背後にならないようにしてください。
- 事前にチェックや準備した PC とインターネット環境を使用してください。(使用できるモニターは1つのみです。)
 *Wi-fi モバイルルーターを使用する場合は、テストに使用する PC 以外の機器(スマートフォン等)接続を解除してください。
 通信速度が低下し、インターネット接続が途切れることがあります。
- Zoom ミーティングに入る前に、テスト中バックグラウンドで他のアプリケーションが作動しないよう PC を再起動させてください。
- 案内された試験時間より前に一度 Secure Browser を立ち上げて、問題無くログイン画面が表示されるか確認してください。
 問題がある場合は、p.8の本日の緊急連絡先へ電話で連絡してください。
- 担当者より事前に指示があった場合は身分証明書の準備をしてください。
- テストログイン時に必要なセッションナンバー(テスト当日発行)を手元にメモしておいてください。

Step 2-zoom ミーティングへの参加

事前に、Zoom ミーティングの招待がメールで通知されます。 以下の手順でミーティングに参加してください。

- 1. 招待メール以外の PC 上のすべてのアプリケーションを閉じる
- 2. デスクトップ上のアイコンより Zoom にサインインする
- 3. ミーティングの招待メールを開く
- 4. 「Zoom ミーティングに参加する」リンクを開く
- 5. Zoom に入ったら、招待メールを閉じる

Zoom ミーティング参加にあたり

- 待機室から順に監督者に入室を許可されます(数分~十数分かかる可能性があります)。
- ビデオをオンにし、チャットウィンドウを開いてください。

Zoom 画面



チャットウィンドウと共に自分の映像が画面上に表示されているか確認してください。



※左図は全画面表示の場合の見え方です。全画面でない、複数の受験者が いる場合は見え方が違いますが、チャット画面は画面右側に表示されます。

- 背景機能は使用しないでください。
- ミーティングに参加する前に TOEFL Secure Browser を開かないでください。
- 時間に遅れないでください。開始時刻より15分以上遅れた場合は受験できません。
- テスト開始の段階で、監督者よりインストラクションが読み上げられます。

Step 3-テストの開始

※メールソフトや Skype など全てのアプリケーションを終了させておいてください。※ヘッドフォン、イヤフォンは最初から PC に差し込んでおいてください。

- 監督者より Secure Browser を開く指示が出たら Zoom 画面を最小化
 Mac PC…command # + M、command # + F3、Fn + F11、F11、または Zoom 画面左上の「-」で zoom 画面を最小化します。(PC のモデルによって違いますので事前に確認しておいてください)
- 2. デスクトップの TOEFL Secure Browser アイコン 📎 をダブルクリックして開く
- 3. 「Start My Classroom Test」を選択。自宅受験ですが、「Start My At Home Test」は選択しないでください!



4. Session Number (テスト受験番号) を入力し Submit をクリック例「12345-67」ハイフン (-) も含め全て半角入力



5. 画面左側(名前、姓、誕生月日)の入力か、画面右側(学籍番号、姓)のとちらかを入力し Submit をクリック



6. 表示された内容が正しければ Yes をクリック

Student Co	nfirmation			
is this you? If not, tell y Name: School: Birthday: Student ID-	Vour proctor. Kacle Norcutt Lisa Institution January 10, 2000	氏名 所属団体 生年月日		

※入力内容が間違っているとのエラーメッセージが出た場合は、名前のスペルや学籍番号、生年月日の数字が間違っている場合 があるので、事前に登録されている内容を確認して 5.の画面で入力し直してください。

7. 監督者がテスト参加の申請を許可するまで待機してください。

(待機中画面)



7. テスト参加が許可されると自動的にテスト開始画面に移行します。 Section1のリスニング問題に入る前に、以下の画面が出てきます。指示に従って進めてください。

- ① Your Profile 画面→英語学習に関するアンケートに答えて Save ボタンを押す。
- ② Copyright に関する説明画面→NEXT ボタンを押す。
- ③ Confidentiality Agreement Yes/No →Yesを選ぶ。
- ④ General Directions 画面→NEXT ボタンを押す。
- ⑤ ヘッドセット着用確認画面 ("Put on your headset"という文字が出ます) →NEXT ボタンを押す。
- →流れる音声を聞いて、音量を調整してください。※音声が聞こえない場合、テストを開始せず、監督者に連絡をしてください。

テストの開始許可から、テスト終了までの進行状況及び受験者の様子は、監督者がオンラインで常に監視しています。 進行状況に異常が見られる場合や、不正が行われている可能性があると思われる場合、監督者は受験者の許可なくテストを止め ることがあります。なお、監督者から状況確認のために受験者に電話する場合があります。

テスト中の重要注意事項

- Zoomの画面を最小化し Secure Browser が起動すると Secure Browser 画面のみ表示されますが、監督者側から受験者の様子がモニターされています。
- Zoomを最小化または再表示するには:
 command # + M、 command # + F3、 Fn + F11、 F11、または Zoom 画面左上の「-」
 ※Mac はモデルによって最小化の方法が異なりますので事前に確認しておいてください。上記のキーでは最小化できないモデルもあります。
- このテストは時間制限があります。時間内に解答が終わらなくても終了の表示が出ます。画面右上に表示 されるタイマーを見て解答を進めてください。
- Section2、Section3では、画面左下[Mark for Review]を押すことによって、後から見直したい問題に チェックを入れることができます。
- 時間内に終わると、画面右下[Review]より自分の回答を見直す事ができ、修正もできます。



- 各セクションの時間が残っていても次のセクションに進めます。ただし、前のセクションに戻る事は出来ません。
 例: Section2→Section3への移動は可能。Section3→Section2へ戻ることは不可能
- Section2、Section3では、残り時間5分になると残り時間の表示が黄色になりアラートが出ます。時間切れになると強制的に次のSectionへ画面が切り替わります。(Section3の場合はテスト終了)

<u>テスト中のトラブル対応方法</u> ※p.8 にチャートでも図解してあります。

- テスト中、画面がフリーズした、動作がおかしい、画面上に何らかのメッセージが表示された場合:
 Ctrl + Shift + Q を押して、テストを一時停止し Secure Browserを閉じ、再度 Secure Browserを立ち上げてください。P.3の Step3-テストの開始の手順7まで再度進め、承認待ちになったら手を挙げて監督者に知らせてください。監督者が承認しテストが再開されます。
 何度も不具合が起きる、テストの開始が出来ない等の場合は Secure Browserを閉じた状態で Zoom 画面を立ち上げ、チャットで問題を監督者に知らせてください。監督者が対応します。
- Secure Browser(テスト画面)が予期せず閉じた場合(メッセージ等が出て OK し閉じた場合も含む):
 p.3の Step3 テストの開始から始めてください。
- PC 自体がフリーズし、Ctrl+Shift+Q で反応しない場合:
 command 第 + option + Shift + Q を押し、「再起動」を選択。PC を再起動させてください。(PC のモデルによってキー操作が異なりますので事前に確認しておいてください。)
 その後 p.2 の Step2 Zoom ミーティングへの参加から始めてください。ミーティング参加が再許可されたらZoom 画面を最小化し、Secure Browser に再ログインしてください。
- ★ チャットが使用できない場合:

p.8の本日の緊急連絡先へ電話で連絡してください。

承認されると止まったところからテストが再開されます。テストを中断しても、テスト時間が短くなることはないので、焦らず落ち着いて対応してください。

テスト終了時

● 試験終了後、スコア画面が表示されます。

スコアの画面右下に[Print]、[Exit] のボタンがあります。

[Print]→スコアを印刷する場合に利用。

[Exit]→試験が終了します。 [Exit] を押すと、スコア画面には戻れません。

■スコアを記録したい場合

すぐにスコアを記録しておきたい方は、プリンターがあれば [PRINT] ボタンでクリックして印刷できます。 プリンターが無い方は、スマートフォン等で画面のスコアを撮影して、自己控えとしてください。(スクリーンショッ ト機能を使った画像保存はできません)

※スコアレポート印刷時、PC がフリーズした場合

スコアレポートが見られているようであれば、試験は無事に完了しています。ただし、再度ログインしてもスコ アEIP刷画面には戻れません。

■終了

[Exit]をクリックし Secure Browserを終了してください。 Zoom の退出方法は、事前に指示がありますので、そちらに従うようにしてください。 また、試験中に取ったメモの扱いについても、事前の指示に従ってください。 試験終了後に Zoom 画面を立ち上げる場合は、最小化されている Zoom 画面を立ち上げてください。 (p. 5 「Zoom を最小化または再表示するには」参照)

以上で、テストは全て終了です。お疲れ様でした。



次の状況になった場合は、 該当の受験者のテストを試験監督者が一時停止します

- ●受験者の健康状態が不良と見られる場合
- ●受験者が離席した場合
- ●第三者が受験場所の部屋に入り受験者と会話を始めた場合
- ●受験者が許可されたもの以外のメモ用紙を使用した場合
- ●受験者が不正行為を働いたと見られる場合
- ●受験者のZoom画面がフリーズした場合
- ●進行状況が止まった場合



→デスクトップ画面になり、試験監督者がチャットで 連絡をとります。チャットウィンドウを確認してください。